



研修講座終了！ 延べ 4,656 名の先生方にご参加いただきました！

今年度、140 本（延べ日数 166 日）の研修講座を実施しました。多くの先生方にご参加いただき、ありがとうございました。今回は 11 月末の最後の研修講座の様子、及び次年度に向けた取り組みについてご紹介します。

最後の研修講座についてご報告します！

高

高校生物Ⅱ講座(言語活動の活性化を目指した授業づくり)…11月25日(水)



実験器具の撮影

まず、「生物の授業における言語活動の充実」をテーマに講義し、評価のあり方と言語活動の充実についての基本的な考え方を確認しました。言語活動をどのように取り入れていけば良いか、具体的な設定例を基に考えていただきました。

次に、仮説の設定を意識した実験と嬉野高等学校教諭の滑川先生による実践発表を設定しました。身近な植物を使って細胞内の色素についての探究活動を見据えた実験及び滑川先生の ICT 教材の紹介は、言語活動の具体的事例の提案となり、受講者の方々

に好評でした。

午後の演習では、研修内容を踏まえて学習指導案をグループで取り組んでいただきました。その際、実験で撮影した実験器具や顕微鏡で観察した細胞の画像を活用しながら、学習用 PC の OneNote にグループで学習指導案を共有しながら作成を進めてもらいました。講座の最後の協議では、作成した学習指導案について、発表していただき、演習の内容をみんなで共有することができました。



作成した学習指導案の検討

<受講者の声>

- ・一斉形式で説明の多い授業になりがちなので、言語活動を取り入れた授業を実践していきたい。
- ・グループで話し合いながら仮説の設定を意識した学習指導案作成を行った。グループで話し合いながら作成を進める中で、授業者によって授業のねらいについて様々な視点を知ることになる等、他の受講者から気付かされることが多かった。

ここが変わる！ 次年度の研修講座にご期待ください！

現在、次年度の研修講座の内容等について、所員一同で検討を進めています。合計約 210 本の研修講座を開催する予定です。今回は、次年度の新たな取り組みについて紹介します。

「ワンポイント出前セミナー」の新設

…県内 10 か所程度、平日の午後 3 時スタート。短時間で充実した内容の講座です。

「スーパーティーチャーに学ぶ講座」の増設

…スーパーティーチャーの授業を基に、授業づくり等について考えを深めることができます。特に若手の先生に最適です！

「サタセン（サタデー・センター）」の実施

…気軽に参加できる土曜の自主参加型の研修です。現在、「試行版：サタセン」に取り組んでいます！

☞これらの講座も含め、教科に関する講座でも半日開催を設定する等、より参加しやすい講座づくりに取り組んでいます！



試行版サタセン（小中音楽科）

「参加しやすい」を追求します！



活発な質疑応答がなされました！

先週の12月17（木）、18日（金）の2日間にわたって、長期研修生の11名による中間報告会を行いました。長期研修生は、10・11月に実施した検証授業を踏まえながら、現段階における成果と課題について発表しました。

所員からは「目指す子供の姿に応じた手立てがとられているか？」「検証の視点は適切か？」等について質問があったり、「自分も是非取り組んでみたい手立てだった」「児童生徒のための授業であり、研究であることを大切に取り組んでほしい」等の意見が出されたりしました。長期研修生の今後の研究を

応援する気持ちで、厳しくも温かい意見交換がなされました。

今後、長期研修生は、中間報告会を踏まえて1月と2月の検証授業に臨みます。今後の長期研修生の取り組みにご期待ください！

発表を終え、研究の取りまとめに向けて気持ちを新たにされていました。

長期研修生2名の発表内容と終了後の感想

1日目 山崎文子長期研修生（吉野ヶ里町立東脊振中学校） 中学校国語科

本研究では、主体的な聞き手を育てるために、話し合い活動の中で聞くことに焦点を当てた指導を行いたいと考えています。そこで、自己目標の設定とその振り返りを行い、聞くことへの意識を高めさせます。また、「関連・補足」などの学習用語を聞くことに生かし、発言の妥当性や、自分の考えと比較して相手の発言内容を検討する力を高めさせます。

中間報告会を受けて、この学習活動が生徒にとって有用性のあるものなのか、また、生徒の意識や習熟に沿った指導を行っているのかなどを常に振り返り、生徒の目線で授業を構想していくことの必要性を感じました。



2日目 中村敬子長期研修生（武雄市立朝日小学校） 小学校特別活動

学級活動（1）において、よりよい集団決定を目指した学級会について研究をしています。学級の問題の共有化を図り、自他の意見のよさを生かせる手立てを探ります。また、その手立てが、実践活動に生かされているかを検証します。

中間報告会では、多くのご意見をいただきました。児童の切実感に基づいた議題で話し合わせ、クラスや児童の成長につながる実践活動になるようにしたいと、思いを新たにしました。



3月の成果発表会でも全ての長期研修生が研究成果の報告を行います！多くの方のご参加をお待ちしています！

【今回紹介した以外の長期研修生の研究テーマはこちら】

- ・ 通年の長期研修生の紹介（ミネルバ135号 p.4）
<http://www.saga-ed.jp/shien/mineruba/archives/0138.pdf#page=4>
- ・ 半年の長期研修生の紹介（ミネルバ145号 p.4）
<http://www.saga-ed.jp/shien/mineruba/archives/0145.pdf#page=4>